

けんしていむけいみんぞくぶんかざい
【県指定無形民俗文化財】

とくのしま もち ぎょうじ
徳之島の餅もらい行事 (令和6年5月7日指定)



(写真提供：伊仙町教育委員会)

- **所在地** おおしまぐんとくのしまちょうおも けどく てて あまぎちょうにしあぎな いせんちょういぬたぶ
大島郡徳之島町尾母・花徳・手々，天城町西阿木名，伊仙町犬田布
- **所有者等** おもせいねんだん かみけどくじよせいだんたいれんらくきょうぎかい まえがわじよせいだんたいれんらくきょう
尾母青年団・上花徳女性団体連絡協議会・前川女性団体連絡協
議会・手々区民芸保存会，西阿木名民謡保存会・西阿木名子ども会，
ひがしいぬたぶしゅうらく
東犬田布集落
- **特徴**
徳之島の餅もらい行事は，^{ごこくほうじょう}五穀豊穰や^{はんえい}集落の繁栄を願ひ，^{うた おど}唄い踊りながら
^{しゅうらくない いえいえ}集落内や家々を回り，餅や菓子^{かし}をもらう行事です。^{あまみしょういなん てんざい}奄美諸島以南に点在し，中
でも徳之島ではアキムチ，ムチタボレ，イッサンサンなど^{さまざま めいしょう}様々な名称で各集落^{かくしゅうらく}に行
事が^{でんしょう}伝承されています。日程は各集落^{について}により異なり，1月，8月～10月で日柄や
^{かくしゅ}各種行事と^あ照らし合わせながら行っています。
^{こべつ}個別の唄や踊りが^{げいのうてき}芸能的な価値を有することに加え，^{しゅうらくじゅうみんぜんたい}集落住民全体が^{さんかしや}参加者
となって^{けいしゅう}継承され，集落住民の結びつきを深める行事となっていることも重要で
あり，^{ちいきてきとくちょう}地域的特徴を示す^{しめ}貴重な^{きちょう}行事です。